



おとふけ

社協だより

No. 129

発行 社会福祉法人 音更町社会福祉協議会 音更町大通 11 丁目 1 番地 ☎ 42-2400
E-mail : otofuke-shakyo@rainbow.plala.or.jp
HP : http://otofuke-shakyo.jp

平成28年6月28日

ふくし in おとふけ まつり

2016

家族みんなで
楽しめる
イベントが
いっぱい!

日時 平成28年
7月31日 雨天決行

午前10時～午後2時

場所 音更町総合福祉センター
(音更町大通11丁目1番地)

※混雑が予想されますのでなるべく公共の交通機関をご利用ください。

臨時 音更町役場 (音更町元町2)
駐車場 音更町保健センター (音更町新通8)

●問合せ：音更町社会福祉協議会 TEL0155-42-2400



たくさんの団体から出店!!楽しいよ♪

お楽しみ抽選会 豪華商品多数!!

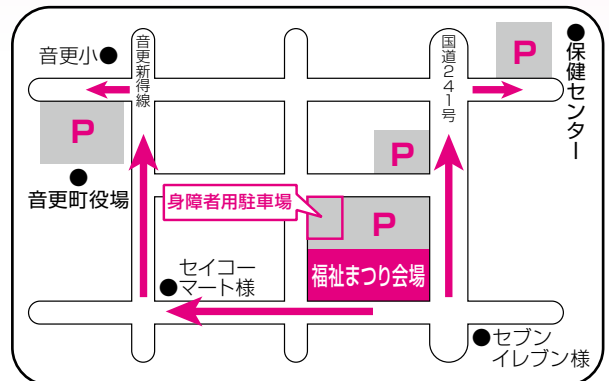
※会場で抽選券付の食券(500円)
の購入が必要です ●限定500枚

特設ステージでは
バンド演奏やダンスなど
楽しいステージショーが
いっぱい!

- 体験スタンプラリー (プレゼントあり)
- おもちゃライブラリー
- 介護予防コーナー
- 介護食の試食
- 無料歯科相談
- 日本ハムやコンサドーレの
グッズを進呈する赤い羽根共同募金コーナー
- 音更町ご当地キャラ寄付金付きバッジ販売



- 人権啓発活動
- 成年後見制度啓発ブース
- 布のおもちゃ・絵本作品展示
- 包丁とき・まな板とき
(ご自宅より持参ください)
※受付は午前中のみ
- 飲食ブース



主催：音更町社会福祉協議会
後援：音更町・帯広大谷短期大学・音更町商工会
音更町農業協同組合・木野農業協同組合
町内ボランティアおよび各種団体

この社協だよりは、赤い羽根共同募金助成金が使われています。



平成28年度 社協の事業について

主な事業

◆社協会員の加入促進

町内会及び社協推進員の皆様のご協力により、町民の皆様へ理解を求め、会員の加入促進に取り組みます。(6～7ページ)

◆社協だより・ホームページによる周知

年4回発行する「おとふけ社協だより」と社会福祉協議会ホームページの中で、社会福祉協議会の活動やボランティアの情報等を発信しています。



ホームページアドレス <http://otofuke-shakyo.jp/>

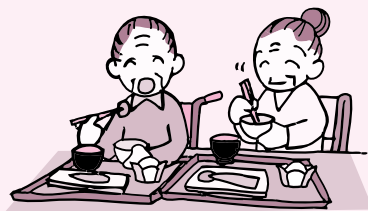
◆食事サービス事業

ご自身で食事を作ることが困難な方に対し、ボランティアの皆様のご協力をいただきながら、1食510円(生活保護世帯は360円)の負担により、夕食の配達を行います。



◆ひとり暮らし会食交流事業

70歳以上のお一人で暮らされている方を対象とした会食交流会を、十勝川温泉を会場に開催いたします。(11月予定)



◆移送サービス事業

音更町より委託を受け、軽度患者の通院送迎を行います。利用には町の審査が必要です。

(問い合わせ：音更町地域包括支援センター ☎32-4567)



◆ふまねっと活動の普及促進

高齢者の歩行機能の改善や認知症の予防等に効果が期待されている「ふまねっと」という道具を用いて、地域全体で取り組んでいただけるよう支援します。

「ふまねっと」の無料貸し出しやサポーターの派遣調整も行います。



◆地域交流サロン活動の普及促進

住み慣れた地域で「生きがいづくり」「健康づくり」のために行われる「地域交流サロン活動」を普及促進します。



仲区なかよし会が4月で10周年を迎えました

◆ボランティアセンター事業

ボランティア活動の紹介・派遣及び連絡調整、情報発信、町内小中学生への福祉教育、ボランティア研修等を開催します。



音更小学校5年生を対象とした福祉教育

◆おとふけ生きいきポイント事業

昨年度より音更町より委託を受けている事業です。町内に住所を有する65歳以上の方が町長の指定する福祉施設等で介護支援活動を行うことにより、ポイントが付き、貯めたポイントに応じて換金することができます。



登録研修会の様子

◆福祉まつりの開催

7月31日(日)にボランティア・福祉団体等と協働で開催します。(表紙をご覧ください)



◆おもちゃライブラリー

総合福祉センターにて、子どもたちが安心して遊ぶことの出来る場を毎月1回 開放しています。ボランティアが作成した手作りおもちゃ等、多数のおもちゃをご用意しています。七夕やクリスマスにイベントも開催します。(6ページ)

(開放日：毎月第2木曜日 午前10時から午後2時まで)



七夕まつりの様子

◆帯広大谷短期大学との連携事業

地域への学生派遣や福祉関係職員の学習会等を共同で企画し、介護職を目指す学生の教育支援、町内の福祉施設職員等の人材育成に努めます。



◆日常生活自立支援事業

認知症や障がい等により、判断能力が十分でない方に対し、福祉サービスの利用手続き援助や日常的な金銭管理等の支援を行います。

◆音更町成年後見サポートセンター事業

音更町より委託を受け、成年後見制度の啓発や相談に応じるほか、市民後見人養成講習修了生に対するフォローアップも行います。(9ページ)

◆法人後見事業

家庭裁判所からの選任を受け、社会福祉協議会が成年後見人等になり、法人後見支援員との協働により、被後見人の身上監護や財産管理事務等を行います。(9ページ)

◆生活福祉資金貸付事業

北海道社会福祉協議会より委託を受け、収入が少なく必要な資金の融資を他から受ける事が困難な世帯や、障がい者、高齢者のいる世帯の生活安定、向上を図ることを目的に様々な貸付資金の相談窓口となります。(10ページ)

◆応急生活資金貸付事業

生活保護世帯等の生活に緊急を要する際、小口資金の貸付を行います。

◆ひとり親家庭支援事業

歳末たすけあい募金をもととして、民生委員の協力を得ながら18歳以下(高校3年生まで)のお子様を養育しているご家庭へ年末に図書カードを配布いたします。

◆障がい者生活支援事業

総合福祉センター内「喫茶はっぴい〜」に携わるボランティアの協力を得て、喫茶業務を通じ在宅にて生活する障がい者の自立に向け、支援いたします。



<喫茶はっぴい〜営業時間>

月曜日～金曜日(祝日及び第3月曜日除く)
午前10時30分～午後3時30分
軽食・各種ドリンク類を提供しております

◆在宅老人デイサービスセンターゆうゆう

介護保険で「要支援」以上の認定を受けた方を対象として、祝日を含む月曜日から土曜日までの週6日間、入浴・食事・レクリエーションや機能訓練等のサービスを提供いたします。

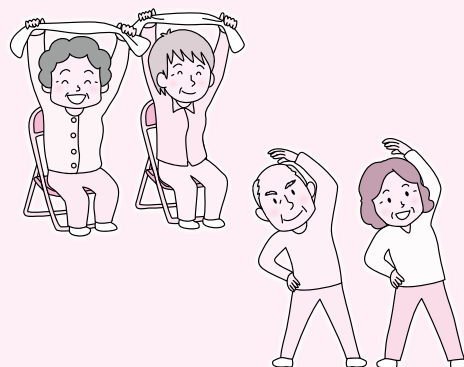
(問い合わせ：☎32-4722)

◆通所型介護予防教室事業(すまいる)

音更町より委託を受け、介護保険非該当者を対象に、火曜日から金曜日までの週4日間、入浴・食事・レクリエーション等のサービスを提供するとともに生活全般にわたる相談・助言を行うことにより、要援護状態への進行を予防します。

(問い合わせ：音更町地域包括支援センター

☎32-4567)



●高齢者就労センター

町内在住の概ね60歳以上(80歳未満)で健康な方に様々なお仕事を紹介します。

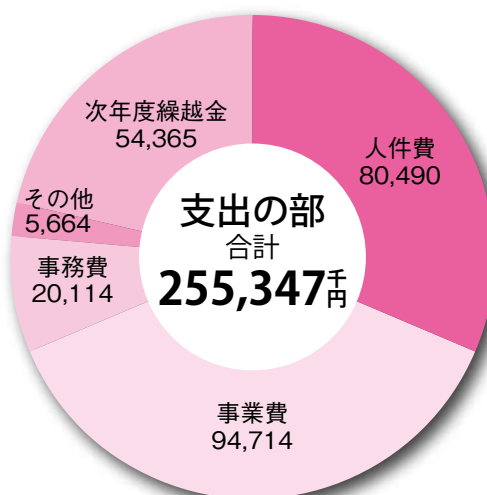
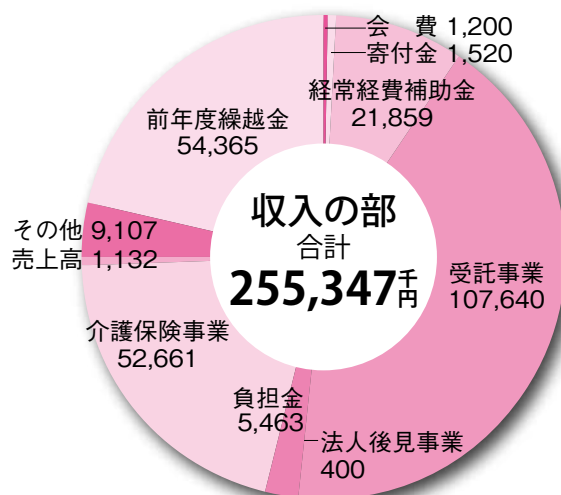
男性、女性、資格や免許に応じ、登録者に適した就労の場を確保します。(12ページ)

(問い合わせ：

☎42-3335)



平成28年度収支予算 (単位：千円)



平成27年度 事業報告

地域福祉部門

□食事サービス

- ①実利用人数 67名
- ②年間延配食数 8,337食

□移送サービス

- ①実利用人数 13名
- ②延運行回数 130回

□ふまねっと事業

- ①延教室開催数 87回
- ②延参加人数 1,697名
- ③延サポーター参加数 286名

□ひとり暮らし会食交流事業

11月17日 笹井ホテル 143名参加

□家族介護者交流事業

10月15日 ビョウタンの滝見学他 8名参加
3月24日 笹井ホテル観劇他 9名参加

□おもちゃライブラリー

保護者延165名・子延407名来場

□地域交流サロン

町内15箇所のサロンを後援

□ひとり親家庭支援事業

298世帯(486名)へ図書カードを配布

□福祉まつりinおとふけ

7月26日 総合福祉センター

□ボランティアセンター

- ①個人ボランティア登録 65名
- ②団体ボランティア登録 32団体(587名)
- ③派遣調整数 75回(延452名)
- ④ボランティア研修 2回開催 延99名参加
- ⑤福祉の学習 10月16日 音更小学校5年生 103名

□おとふけ生きいきポイント事業

- ①事業説明及び登録研修会 5回開催 延169名参加
- ②事業登録者 122名
- ③受入機関 25事業所

□障がい者生活支援事業

障がい者 6名・延受入人数 248名

□喫茶はっぴい〜

- ①営業日数 221日
- ②参加ボランティア実人員 20名
- ③延参加ボランティア人員 214名

生活福祉支援部門

□生活福祉資金貸付事業 受付件数2件

□応急生活資金貸付事業 19件

成年後見部門

□成年後見サポートセンター

- ①普及啓発活動 出前講座・研修等6回開催 延264名対象
- ②情報交換会 2回開催 41名参加
- ③市民後見人フォローアップ研修 2回開催 44名参加
- ④相談実績 30件(27年度新規 23件・継続 7件)

□法人後見事業

受任件数 3件(後見2件・保佐1件)

□日常生活自立支援事業

- ①生活支援員登録 17名
- ②サービス利用者 1名

デイサービス部門

□在宅老人デイサービスセンターゆうゆう

- ①年間開設日数 307日
- ②延利用者数 延6,911名

□通所型介護予防教室すまいる

- ①年間開設日数 196日
- ②延利用者数 延2,415名

高齢者就労センター部門

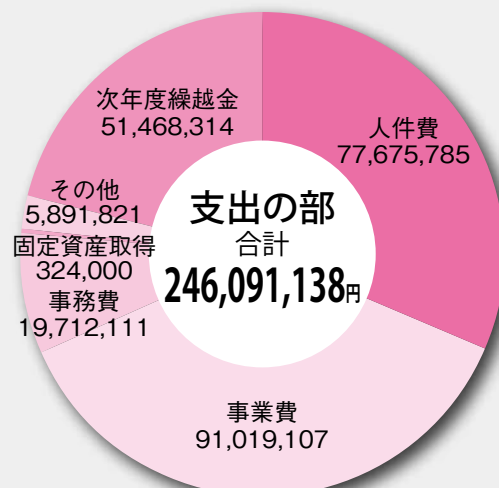
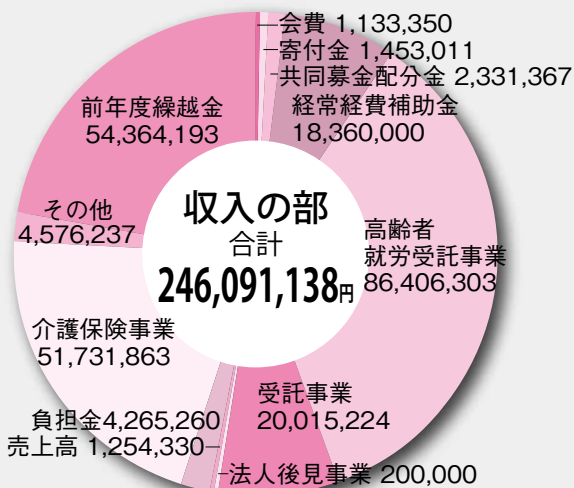
□公共業務

年間就労延人員 延6,807名 受託件数 20件

□民間業務

年間就労延人員 延5,549名 受託件数1,487件

平成27年度収支決算 (単位：円)

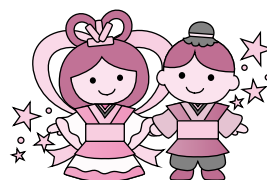


おもちゃライブラリー七夕まつりのお知らせ

おもちゃライブラリーでは「パペットくれよん」のみなさんをお招きして七夕まつりを開催します。

短冊の飾りつけのほか、人形劇、手品等、たのしい催しを用意するほか、ボランティア花風船が作成した手づくりおもちゃの展示も行います。多くのご来場をお待ちしております。

- 日時** 8月6日(土) 午前10時より
場所 音更町総合福祉センター 中集会室
出演 パペットくれよん
内容 人形劇、ボードビル、手品など
対象 町内にお住いの親子
参加費 無料(直接会場にお越しください)



社協の活動は皆さまの会費によって支えられています

社会福祉協議会(以下「社協」)は、地域の皆さまに支えられた民間の福祉団体です。

地域の皆様のお力を活かしながら、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを目指し、地域福祉を推進する役割を担っています。

行政による法律に基づいた福祉施策とは違い、住民主体の地域福祉活動の実施のため、社協会費への協力をお願いしています。

社協の財源はどうなっているの？

- ・音更町や北海道社会福祉協議会からの補助金・委託金
- ・社会福祉協議会会員からの会費
- ・共同募金からの配分金
- ・地域の皆さまからの寄付金
- ・高齢者就労センターや喫茶事業による収益
- ・通所介護事業による介護報酬

社協事業の自主性を高めるために自主財源の確保が重要になります

社協会費にご協力いただくことで、こうした事業に間接的に参加いただいているという意味もあります。今年度も趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

納入方法

■現金をご持参いただく場合

社協事務局(音更町大通11丁目1番地 音更町総合福祉センター内)にて受付いたします。
(平日 午前8時45分～午後5時30分)

■口座でお振込みの場合

音更町農協、木野農協のそれぞれに専用の振込用紙を用意しております。

※町内会によっては「社協推進員」が会員加入のお願いにお伺いする場合がありますし、ご連絡いただければ職員がお伺いいたします。

会費はこのような事業の一部に活用させていただいております(一例)

○福祉教育・ボランティアの推進

- ・ボランティアの相談・登録を行い、各種研修会を開催しています。
- ・音更町内の小・中学校に社協職員が出向き、福祉体験学習の推進・充実を図ります。

○地域交流サロンの充実

- ・住み慣れた地域に気軽に集える場である「地域交流サロン」の普及に対して、地域の福祉力を高めるため支援しています。

- | | | |
|-------------------------------|----|--------|
| <input type="checkbox"/> 世帯会員 | 一口 | 200円 |
| <input type="checkbox"/> 賛助会員 | 一口 | 2,000円 |
| (社会福祉施設、福祉団体、会社等) | | |

問い合わせ：音更町社会福祉協議会 総務係 ☎42-2400

平成27年度社会福祉協議会会費納入報告

平成27年度社協会費につきましては、多くの皆様からご協力いただき、ありがとうございました。ご協力いただいた社協会費をここで報告させていただきます。

世帯会員

(網掛けは町内会からの一括納付含む)

町内会名	金額(円)	件数(件)
東平和	2,800	
南中新政	2,600	
富士	2,400	
勲	3,800	
稲穂	13,200	1
桜田	20,500	20
宝来第1	10,000	
宝来第2	3,000	
ひびき野西町第1	7,250	
ひびき野西町第2	2,000	1
ひびき野仲町2丁目	5,000	
ひびき野東町2丁目	7,000	1
北宝来1	37,000	20
東旭	4,000	
旭	4,200	
温泉	2,000	2
北昭和	3,800	
東昭和	3,000	
中昭和	3,600	
昭和	2,000	
共和	2,000	
東昭栄	4,200	
昭栄	6,500	
北明	15,000	1
新生	32,000	
双葉	10,200	
三交	3,600	
親和	6,000	
にこにこ	7,200	
桜が丘	13,500	
桜が丘西	10,000	
北陽台	11,400	
柏寿台	3,000	

町内会名	金額(円)	件数(件)
雄飛が丘南区第1	20,000	2
雄飛が丘南区第3	10,000	
雄飛が丘仲区第1	17,200	
雄飛が丘仲区第2	10,000	
雄飛が丘北	19,000	20
雄飛が丘中央団地	18,400	
六新	17,200	
七福	11,600	1
新緑	3,000	
東栄北	9,500	13
東栄南	13,600	3
泉	12,000	
新泉	6,000	
若葉	15,400	1
弥生	3,400	
梢	2,000	1
北花園	27,400	
花園	13,000	43
緑が丘	3,000	
東住吉	32,500	18
開進	11,000	1
あやめ	10,000	1
楓	10,000	
柳町仲	7,000	7
柳町南区東	2,000	1
柳町南区西	400	1
緑陽台北区第1	22,000	1
緑陽台北区第2	1,000	1
緑陽台仲区東	10,000	
共栄	30,500	1
緑街	22,000	1
共栄高台	10,000	
共栄台南	2,000	

町内会名	金額(円)	件数(件)
緑陽	45,000	
木野5	10,900	33
木野6	5,000	
木野7	10,000	
木野西10	2,000	1
木野西11	13,000	
木野新町	10,000	
大橋	5,000	
千隆	8,800	
青葉	15,500	27
北蘭東	23,200	41
北蘭西	30,000	
清和	23,000	3
鈴蘭	7,000	
鈴蘭公園通	3,400	5
然別	7,200	
東土狩	5,800	
矢部	5,000	
鎮鍊	3,600	
上然別	5,200	
北上	1,800	
北栄	2,500	
誉	3,800	
駒場	2,000	1
牧場	4,400	
北駒場	4,000	
東中音更	7,000	
光和	2,000	1
西大牧	800	
友進	2,400	
牧	2,200	
町外納入	1,000	1

賛助会員

会社名	金額(円)
音更町農業協同組合	30,000
木野農業協同組合	10,000
(株)のむら葬祭	15,000
観月苑	10,000
第一ホテル	10,000
ホテル大平原	10,000
おかの仕出し惣菜店	10,000
笹井ホテル	10,000
三島保温工業	5,000
富士ホテル	1,000

会社名	金額(円)
水口印刷	2,000
(株)トーシン	2,000
音更健康給食協会	2,000
向平健康堂薬局	10,000
光明寺	10,000
(有)道新音更販売所	2,000
恩田農園	10,000
(株)中島自工	2,000
(有)笹本燃料店	20,000
十勝事務機販売(株)	10,000

会社名	金額(円)
帯広大谷短期大学	2,000
グループホームこのは	10,000
(株)本別システム	2,000

会費納入合計額

1,133,350 円

世帯会員 938,350 円
賛助会員 195,000 円

法人後見支援員情報交換会を開催しました



平成28年6月2日に法人後見支援員情報交換会を開催しました。

当日は、現在活動中の支援員からの後見業務報告の他、(株)のむら葬祭の藤田和史様を講師にお招きし、成年後見業務における死後事務の知識として、葬儀の流れや、エンディングノートの活用事例等について学びました。



出前講座のご案内

音更町成年後見サポートセンターでは、成年後見制度の普及啓発の一環として出前講座を実施しています。

- ・内 容：成年後見制度に関する講話
法人後見支援員による寸劇 など
- ・所要時間：1時間～1時間30分程度
- ・対象団体：町内会、老人会 など
内容・時間等につきましてはご希望により調整いたします。費用は一切かかりません。

市民後見人養成研修修了生による寸劇の様子



平成28年度 成年後見講演会を開催します

落語家が見た成年後見制度 ～ダウン症のアニキの後見人として～

成年後見制度に関する理解と適切な利用促進を図るため、下記の日程にて平成28年度成年後見講演会を開催いたします。

日時：平成28年7月22日(金)

18:30～20:30(受付18:00から)

場所：音更町文化センター ふれあいホール
(木野西通15丁目8番地)

内容：①法人後見支援員による寸劇

②落語・講演

講師：落語家 露の団六 氏

参加希望の方は、折込のチラシ裏面により、FAXいただくか、電話にてお申込みください。



落語家 露の団六

1980年 2代目露の五郎に入門 露の団六となる

1982年 神戸大学教育学部卒業

(小学校教員免許取得)

独演会「露の団六会」大阪・神戸を中心に年1回開催

広島大学医学部 非常勤講師

著書：「あはやけど、ノリオ～ダウン症のアニキをもって～」
中央法規出版

成年後見制度に関する事業に取り組んでいます

音更町社会福祉協議会では、音更町からの委託を受け、「音更町成年後見サポートセンター」を運営しています。

また、家庭裁判所の審判に基づき、社会福祉協議会が法人として成年後見人等を受任しています。

成年後見制度とは？

認知症や知的障がい、精神障がい等により、自身では十分な判断をすることができない人が、財産の取り引きなどの契約や各種手続きを行う際に、一方的に不利な契約を結ばないよう法律面で支援するとともに、適切な福祉サービスにつなげるなど生活面でも支援し、本人の権利や財産を守ることを目的とした制度です。

このようなときは、お気軽にご相談ください

- ・物忘れがあり、財産管理が上手くできない。
- ・自分に何かあったときに、障がいのある子どもが心配。
- ・福祉サービスや施設入所の契約内容が理解できない。
- ・身寄りがいないので今後のことが心配。
- ・成年後見制度について詳しく知りたい。

成年後見サポートセンターの事業

相談

- 判断能力に不安のある方の生活や財産管理に関する困りごとについての相談に応じます。
- 成年後見制度の利用が必要であるかを検討し、今後の方向性について一緒に考えていきます。
- 相談内容によって必要な関係機関と連携し、安心して生活できるようお手伝いします。

市民後見人の養成

- 判断能力が低下した方の生活を身近な立場で支援する市民後見人の養成を行います。
- ※市民後見人とは、親族や専門職以外の住民による後見人です。権利擁護と地域福祉の担い手として、その活動が期待されます。

手続き支援

- 成年後見制度の利用が必要な方や、そのご家族の方が制度の利用をしやすくなるよう、関係機関と連携を図りながら解決に向け支援します。

普及・啓発

- 住民の方に対して成年後見制度の理解を深めていただくための講演会を行います。
- 市民後見人養成研修修了生のみなさんと連携して、成年後見制度に関する出前講座を実施します。
- 成年後見サポートセンターの役割や成年後見制度を知っていただくため、パンフレット等を作成し広く周知します。



法人後見の受任

- 家庭裁判所の審判に基づき、音更町社会福祉協議会が法人として成年後見人等を受任し、後見業務を行います。
- 弁護士・司法書士・社会福祉士やその他の関係者で構成される「法人後見運営委員会」を設置し、適切な後見業務を実施します。
- 市民後見人養成研修修了生の中から希望者を募り、「法人後見支援員」として登録してもらい、協力を得ながら後見業務を行います。

— 生活福祉資金貸付制度について —

生活福祉資金貸付制度は、他の貸付制度が利用出来ない低所得世帯や障がい者世帯等の経済的自立と生活の安定を目指し、国と道が資金を出し合い、無利子や低利子で貸付を行う制度です。

◇利用方法

世帯の自立を目的としておりますので、まず面談により状況を詳しく伺います
今後の生活課題の改善に向けて話し合い、必要な資金の申請手続きを行います。その際に地域の担当民生委員の意見も必要となる場合があります。

◇貸付利子・保証人

連帯保証人を立てる場合は無利子(立てない場合は年1.5%の利子)。
資金の種類により対象世帯、要件、貸付上限額、連帯保証人の有無等が異なります。

◇資金の種類

- 総合支援資金：離職者等を対象に継続的な相談支援を行いながら生活費等を貸付
 - 福祉資金：技能習得や住宅改修の費用、障がい者の車輛購入費等の貸付
 - 緊急小口資金：緊急かつ一時的に世帯の生計維持が困難となる場合の生活費等の貸付
 - 教育支援資金：大学・短大・高校等の就学や入学に際して必要な経費の貸付
 - 不動産担保型生活資金：高齢者の居住用不動産を担保とした生活資金の貸付
 - 要保護世帯向け不動産担保型：現に生活保護を受給されている方の居住用不動産を担保とした生活資金の貸付
- ※『総合支援資金』と「緊急小口資金」の貸付については事前に自立相談支援機関(とかち生活あんしんセンター)の利用が必要となります。
※生活福祉資金は他制度優先の資金です。(母子寡婦福祉資金や奨学金、銀行のローン等の制度の利用が可能の際は原則的に利用できません。)

◇資金の交付

申請後、北海道社会福祉協議会で審査され貸付決定となります。申請から交付まで1～2か月程度要しますので余裕をもってご来訪ください。

問い合わせ：音更町社会福祉協議会 地域福祉係 ☎42-2400

平成28年熊本地震義援金について

平成28年4月14日夜に熊本県熊本地方を震源に発生した地震災害により、県内各地において人的な被害をはじめ、家屋の倒壊等の災害が発生いたしました。

このことを受け、音更町共同募金委員会では4月18日より事務局にて義援金受付窓口設け、総合福祉センターに募金箱を設置し募集を呼びかけました。

また町内のスーパーにおいて、ボランティア団体による街頭義援金募集活動も行われ、これまでに町内の個人、団体の皆さまより多くの義援金が寄せられております。

寄せられました義援金は定期的に北海道共同募金会へ送金し、そこから熊本県共同募金会へ送られ、被災者に対し配分される流れとなっております。皆様のご協力に対し心から感謝を申し上げます。

災害義援金(6月10日現在 本会窓口受領実績)

413,632円(18件)

災害義援金については平成29年3月31日まで募集しております。

ボランティアさん募集しています

☆ 介護老人保健施設 とかち ☆ (住所:音更町緑陽台南区2番地6)

【内容①】利用者さんの入浴後のドライヤー整髪

〔活動日時〕 月・水・木・金・土 10:15~11:15 のうち都合のつく日

【内容②】絵手紙などデイサービスの利用者さんと一緒に趣味活動をしてくれる方

〔活動日時〕 時間等は要相談 ※道具、材料等は施設で用意してくれます

生きいき
ポイント
対象活動

☆ グループホーム どんぐり ☆ (住所:音更町木野西通8丁目1番地14)

【内 容】 絵手紙、折り紙など入所者さんと一緒に趣味活動をしてくれる方

〔活動日時〕 要相談、ボランティアさんの都合のつく日

生きいき
ポイント
対象活動

(障がい者生活支援事業)

☆ 喫茶はっぴい~ ☆ (住所:音更町大通11丁目1番地 総合福祉センター内)

【内 容】 喫茶店での洗い物、簡単な調理

〔活動日時〕 月~金曜日で都合のつく日 10:30~15:00

※月1~2回程度の活動 (前月に皆さまの予定を確認します)

※昼食は当店で用意します

※どなたでもできる活動です。体験もできますので、興味のある方はぜひ体験して下さい

※喫茶につきましては、生きいきポイントの対象になりませんのでご了承ください



【ボランティアに関するお問合せ・お申込み】 音更町社会福祉協議会 ボランティアセンター

音更町大通11丁目1番地 音更町総合福祉センター内
電話:42-5005 FAX42-5481 e-mail:otofuke-shakyo@rainbow.plala.or.jp

「どんぐりの家」からお知らせ

NPO法人どんぐりの家共同作業所が運営していた障がい者活動施設「どんぐりの家共同作業所」が新たに「NPO法人どんぐりの家福祉会」と名称を変え、6月1日からは就労継続支援B型事業所「どんぐりの家」としてスタートしました。詳しい内容を知りたい方は直接「どんぐりの家福祉会」へお問合せ下さい。 どんぐりの家福祉会 ☎43-2511

~ボランティアさんを募集しています~

障がいのある方の作業補助や送迎(普通自動車免許要)のボランティアを募集しています。

活動に興味のある方は、どんぐりの家福祉会または社会福祉協議会までご相談ください。



お詫びと訂正

社協だより 128号に掲載いたしました共同募金個人寄付者一覧について、下記のとおり内容を訂正しお詫びを申し上げます。

(木野新町) (誤) 福田 正雄 10,000円 → (正) 福岡 正雄 10,000円

* ご厚志ありがとうございました * 平成28年3月1日～平成28年5月23日

預託されました浄財を紹介いたします。 預託された浄財は配分先において有効に活用させていただきます。

◎金 銭

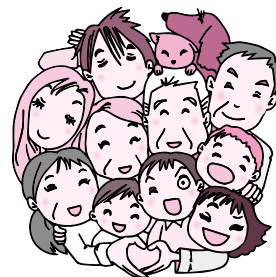
(敬称略)

寄 付 者 氏 名	寄付金(円)	寄 付 金 使 途
音更町文化協会 歌謡部	30,000	社会福祉事業

◎物 品

(敬称略)

預託品名	預託者氏名	数 量	
リングプル	音更町柏寿協会地域支援事業委員会	7.2kg	プルネット
	ボランティアサークルすずらんグループ	50kg	
	緑陽台小学校児童会	94.2kg	
	音更柳町簡易郵便局	11kg	
	JAボランティア菜の花	6.4kg	
	老人クラブ宝友会	12.8kg	
	丸谷 沙世	9kg	
	山本 勝明	2.2kg	
使用済み切手	JAボランティア菜の花	257枚	北海道ユニセフ
	大塚 真琴	2,000枚	
	未使用テレホンカード	JAボランティア菜の花	
使用済テレホンカード	古谷 久美子	53枚	
タオル	JAボランティア菜の花	80枚	町内福祉施設
	音更ライオンズクラブ	310枚	
	匿名	70枚	
	音更町商工会女性部	55枚	
タオルケット	音更町商工会女性部	4枚	
雑巾	音更町商工会女性部	20枚	
バスタオル	音更町商工会女性部	28枚	町内福祉施設
	音更ライオンズクラブ	52枚	
ウエス	音更町商工会女性部	8kg	
紙おむつ	音更町商工会女性部	38枚	
ほうれん草	川端 伸吾	数量不明	
肌着・タオル	類家 邦雄	数量不明	
毛糸くつ下	小野 すみ子	数量不明	
ベルマーク	高野 辰夫	数量不明	町内小学校
老眼鏡	中村時計店	1セット	町内公共施設



緑陽台小学校児童会



ボランティアサークルすずらんグループ



音更ライオンズクラブ

※当会では、ペットボトルキャップの寄付受付は終了いたしました。

高齢者就労センター会員募集情報

- ①機械（刈払機）を使って草刈り
- ②一般家庭の庭の草取り（送迎有）



- ☆ ①②ともにおおむね 60 歳以上の方・性別不問
- ☆ 会員登録が必要になります（登録料はかかりません）
- ☆ 作業内容によってお支払いする金額が違いますので 担当者にお問合せください。

【募集に関するお問合せ先】

音更町高齢者就労センター

音更町大通11丁目1番地 音更町総合福祉センター内
 電話:42-3335 FAX42-5481
 e-mail:otofuke-shakyo@rainbow.plala.or.jp